

「小学校区コミュニティ推進基本方針」を見直す

市民ワークショップ 通信

編集：那覇市役所 市民文化部 まちづくり協働推進課

■第4回市民ワークショップ開催

2025年9月30日（火）の18時30分から2時間にわたり、なは市民協働プラザにて第4回目のワークショップを開催しました。今回も、小学校区まちづくり協議会の関係者をはじめ那覇市協働大使の方や自治会、民生委員、NPO法人、社会福祉協議会、市民活動団体など多様な立場から35名の参加がありました。第4回目では、地域づくりにおける重要課題である「拠点」「人材（コーディネーター）」「対話」、そして「行政の役割」について、深く掘り下げた意見交換を行いました。



地域づくりの実践で重要なテーマを話し合う！

第4回のワークショップでは、前回（第3回）寄せられた質問や、修正された方針案（1章・2章）のポイントを再確認しました。その後、参加者自身が「プレイヤー」と「コーディネーター」のどちらの気質が強いかを診断するアイスブレイクを実施し、グループ内で、自己紹介を行いました。

皆さんが話しやすい雰囲気の中、今回のワークショップの話し合いのテーマとなる方針案（3章～5章）の共有をしました。今回は新たな取組みに挑戦し、AIを活用した解説動画を使用し、「まち協って何をするの?」「行政の役割って?」少し難しそうなテーマも、AIが作成した分かりやすい動画で内容の理解を深めました。これからの地域づくりでは、行政はリーダーではなく、市民の隣で一緒に汗をかく「伴走者」。そして、地域づくりの主役である市民は、「対話」→「つながり」→「協働」というステップで活動を進めていくことを全体で共有しました。グループワークでは、地域づくりを促進するために重要なテーマとなる、「対話」「拠点」「コーディネーター」「行政の役割」の4つについて、テーマ毎にグループワークを実施し、活発な議論が展開されました。



▲各テーマについて、関わりのある参加者から具体的なエピソードを紹介してもらっている様子。

■グループワークで出た具体的な意見（抜粋）

各テーブルでは、参加者の経験に基づいたリアルな課題や未来に向けたアイデアが飛び交いました。

【テーマ1：対話】

- ・歴史の長いまち協では、イベント消化に追われ「対話がない」状況があるという課題が共有されました。
- ・業務的な話だけでなく、フリートーク的な時間を取り入れることや、ゆるやかな参加を促す「応援団」のような仕組みが良いという提案がありました。
- ・まち協が横でつながり、活動内容を共有することも対話の促進につながります。

【テーマ2：拠点】

- ・拠点は「すべての始まる場所」であり、安心感と出会いの場として重要であると認識されました。
- ・活動を継続させるため、書類の保管や会計処理、後継者への引継ぎ方法など、ルールやマニュアルを統一・整備することが必要との意見が出ました。
- ・公共施設に限定せず、行政以外の場所を借りるなど、柔軟な発想を持つことが重要です。

【テーマ3：行政の役割】

- ・行政職員は「仕組みづくり」が最も重要な役割であるとの意見が中心でした。
- ・職員は「机を離れ、地域に出て、地域の声を聞くこと」が大事であり、現場の声を聞く仕組みづくりをしっかりと行ってほしいとの要望がありました。
- ・市民からは、行政職員を積極的に巻き込み、「個別に活用してほしい」という先輩職員からの強いメッセージが共有されました。行政側も「やりがいにつながる」と述べています。

【テーマ4：コーディネーター】

- ・コーディネーターは、地域の困りごとを拾うだけでなく、「楽しくなることも繋げる人」であるとの事例が共有されました。
- ・コーディネーターには、「人の話を聞く人」「頼られる人」「巻き込まれ上手」といった資質が必要とされました。
- ・特に、地域で孤高の存在にならないよう、「頼りない」人がみんなに手伝ってもらおうという「巻き込まれ上手」の姿勢が重要であるという指摘がありました。
- ・報酬や育成、複数人での運営体制など、仕組みづくりが今後の課題として挙げられました。



感想とご意見

第4回市民ワークショップ参加者の皆さんから頂いた意見の一部をご紹介します！詳細については、まちづくり協働推進課のホームページで公開しています。

＊『『巻き込まれ上手』という言葉が心に残りました。自分にもできることがあるかも！と感じました。

＊行政の方と直接話す機会は貴重。距離が縮まった気がします。

＊議論の時間がもう少し長くても良かった！もっと話したかったです。

＊自分の意見がまちの方針に反映されるプロセスが見えて嬉しいです。

次回のご案内

改定案内容を確認する

市民ワークショップも次回で最終回です。これまで話し合われた意見がどのように新たな方針に反映されているのか、方針案の全体を皆さんで共有し、これからの地域づくりの道しるべになっているかみなさんと話し合います。

担当者よりひと言

今回議論された方針は、地域づくりを今後10年進めるための道しるべとなります。

地域での「ゆるやかなつながり」を生み出すためにも、ぜひ今後の関連イベントや活動へ、ご自身のペースで、気軽にご参加ください！

【開催日】

11月14日（金）

【時間】

18時半から20時半

【場所】

なは市民協働プラザ
2階 会議室①

那覇市 市民文化部 まちづくり協働推進課 電話：098（861）3846

校区意見交換会
開催します！

2025年10月26日（日）10時～13時
那覇市役所本庁舎1階ロビー



◀ワークショップで
話し合われている内
容やアンケート結果
の詳細はこちら！